

World Para Athletics 公認

2024 ジャパンパラ陸上競技大会 開催要項

- 1 目的** 国際競技規則を適用したレベルの高い競技会を、競技団体と共に開催することによって、パラスポーツの認知度を上げ、障がい者の広い社会参加を促進すること、並びに日本における陸上競技の競技力向上を通じて、同競技の普及拡大を図ることを目指し、活力ある共生社会の創造に繋げていくことを目的とする。
- 2 主催** 公益財団法人日本パラスポーツ協会
- 3 共催** 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 一般社団法人日本デフ陸上競技協会
2024ジャパンパラ陸上競技大会実行委員会(香川県 高松市 香川県教育委員会 高松市教育委員会 香川県障害者スポーツ協会 香川県パラスポーツ指導者協議会 一般財団法人香川陸上競技協会 香川パラ陸上競技協会 高松市陸上競技協会 高松市パラスポーツ協会 中国・四国パラ陸上競技協会 社会福祉法人かがわ総合リハビリテーション事業団)
- 4 主管** 一般財団法人香川陸上競技協会
- 5 後援** スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本オリンピック委員会
公益財団法人日本陸上競技連盟 一般財団法人全日本ろうあ連盟
特定非営利活動法人日本ブラインドマラソン協会 全国聾学校体育連盟
- 6 競技運営システム協力** マット株式会社
- 7 協力** 白神眼科医院
- 8 日程**

2024年9月27日(金)	選手受付 公式練習13:00~17:00終了予定
2024年9月28日(土)	競技1日目 競技開始10:00~17:00終了予定
2024年9月29日(日)	競技2日目 競技開始10:00~17:00終了予定

(受付時間:9/27(金)12:30~16:30、9/28(土)・29(日)8:00~)
- 9 会場** 屋島レクザムフィールド(屋島競技場)(〒761-0112 香川県高松市屋島中町374-1)
<https://www.yashima-f.jp/>
受付場所:第2コーナー外側(選手招集所付近)
- 10 実施種目** 別紙「実施種目/参加標準記録一覧表」による
9/28(土)
100m(T11-13以外)/400m/1500m/10000m/走幅跳(T11-13、T20)/走高跳/円盤投(立位)/やり投(立位)/砲丸投(座位)
※今年度からフレームランニング(100m)を正式種目として実施する。
9/29(日)
100m(T11-13)/200m/800m/5000m/走幅跳(T11-13、T20 以外)/三段跳/円盤投(座位)/やり投(座位)/こん棒投/砲丸投(立位)

11 参加資格・制限

次の(1)～(2)に示す条件すべてを満たしている者、または(3)に該当する者

(1) 下記団体のいずれかに、2024年度登録している者。

日本パラ陸上競技連盟、日本デフ陸上競技協会、全日本ろうあ連盟、
全国聾学校体育連盟、日本ブラインドマラソン協会

(2) 下記指定競技会にて別紙「参加標準記録一覧表」に示す記録に達している種目のみ有効

① 2022年度

2022ジャパンパラ陸上競技大会、第33回日本パラ陸上競技選手権大会、2022第27回日本ID陸上競技選手権大会、第19回日本デフ陸上競技選手権大会、その他、WPA公認・エンドース大会

② 2023年度

第34回日本パラ陸上競技選手権大会、その他WPA公認・エンドース大会

③ 2022年4月1日～2024年7月19日までのWPA公認大会または日本陸上競技連盟公認大会

(主催陸上競技協会発行の記録証の写し、記録が記載されているホームページのPDFのどちらかを添付すること)

(3) (1)の登録団体より推薦があり、主催者が認めたNF登録者。

(4) T20については、ターゲットナンバー(出場者数の上限)を設け、ターゲットナンバーを超えた種目では、上記の競技会①②③において、別紙「標準記録一覧表」に示す記録に達している記録上位の競技者から出場資格を与える。また、最終枠が同記録の場合は直近の大会が優先される。なお、スタートリスト発表後欠場者が出ても補充は行わない。

(5) 5,000m、10,000mには制限タイムを設ける。最終周回に入るタイムがそれぞれ、男女5,000mは28:00.00、男子10,000mは45:00.00を超えた場合。また、競技中に制限タイムを超えた場合でも、審判により競技を中断することがある。どちらも途中棄権(DNF)として扱う。この種目にエントリーする選手は、上記内容を理解してエントリーすること。

12 競技規則

競技会開催時における最新のWorld Para Athletics (WPA) 競技規則及びWA 競技規則(パラリンピック種目以外)、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

※競技規則及び規程のリンク → <https://para-ath.org/sports/basic-knowledge#rule>

- ・ ユニフォームのロゴをはじめ広告商標については、WPAまたはWAの広告規程のいずれかに合致していれば可とする。
- ・ 靴底の厚さが規定を超えるシューズで出場した場合は、記録は認められずレース終了後、失格とする。

13 参加料

参加申込と合わせて、参加料の入金を行うこと。

個人種目については、1人1種目につき2,000円とする。

振込者名は、「リクジョウ+選手本人名」とし、入金すること。チームでまとめて入金する場合は、「リクジョウ+チーム名+種目数」とすること。

振込明細は大会当日の受付時に持参すること(入金確認ができない場合提示を求めることがある)。

※T・F20の選手については、申込完了後出場資格の確認を行い、出場が決定後参加料を入金すること。出場の可否については別途連絡する。

※納入された参加料は、主催者の責による事由で競技会を中止した以外、原則返金しない。

※参加料は、下記振込先へ振り込むこと。

【参加料振込先】

振込先口座:みずほ銀行 小舟町支店(店番号 105) 普通口座 1285022

口座名義:公益財団法人日本パラスポーツ協会ジャパラ口

フリガナ:ザイ)ニホンパラスポーツキョウカিজヤパラグチ

14 申込方法

(1) Web フォームでの申込みのみ受け付ける。以下のアドレスから申込みを行うこととする。

【個人種目】 <https://www.jaaf.net/para/2024/2024jp/entry.html>

Web フォームで申込みると、直ちに受信したことを知らせる返信メールを送信する(ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールを送信する)。返信メールが届かない場合は、下記に問い合わせること。

E メールアドレス:entry@para-ath.org

(2) 申込期間

2024年6月24日(月)~7月19日(金) 申込締切後の種目変更は受け付けない。

※ T11・F11 クラスの競技者は、必ずガイドランナー・アシスタント(コーラー、エスコート)の氏名を申込時に入力すること。

※ T12・F12 クラスの競技者は、必要に応じて入力すること。なお、ガイドランナー等は、各自で確保すること。

※ T20 はターゲットナンバー設定により、入金については、出場者決定の連絡後に行うこととする。

T20以外の競技者は、申込時に参加料の納入が確認できない場合、申込みを受け付けない。

(3) 参加決定通知の送付はおこなわない。申込みに不備があった場合、個別に連絡がされる。エントリー一覧や当日の受付方法などは、下記ホームページに随時掲載されるスタートリスト、競技日程、競技注意事項などの情報で確認すること。

- ・ JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページ(<https://www.parasports.or.jp/japanpara/athletics/>)
- ・ JPA ホームページ(<https://para-ath.org/>)

15 クラス分け

本大会では肢体障がい、視覚障がいの国内クラス分けを実施する。

WPA 国際クラス分け、及び JPA 国内クラス分けを受けた事のない、もしくは、国際・国内クラス分けステイタス Review や FRD2024以前を割り当てられている本大会申込み者で、本連盟クラス分け委員会から事前に指示された者は、国内クラス分けを受けなくてはならない。自身の競技クラスならびにクラスステイタスの確認が必要な場合は、下記JPA クラス分け委員会のメールアドレス宛に氏名・生年月日を記入の上で問い合わせる事。

肢体障がい、視覚障がいのそれぞれの実施日、会場(予定)は以下の通り。

【肢体障がい】 会場:屋島レクザムフィールド(屋島競技場)(予定)

9/27(金)9:00~(予定) 身体機能評価・技術評価

9/28(土)~29(日) 競技観察

【視覚障がい】 会場:白神眼科医院(予定)

9/27(金)9:00~(予定)

対象となる選手には、申込締切後 2 週間以内に実施会場等の詳細を別途通知する。

国内クラス分けの実施方法ならびに準備物等については、JPA ホームページのクラス分け委員会のページにて確認すること。

「JPA クラス分け診断書」、「JPA クラス分け自己申告書」等は、JPA ホームページ内のクラス分け委員会のページ(<https://para-ath.org/committee/committee3/20191202-001-73>)からダウンロード可能。

クラス分けに関する問い合わせについては、「20 その他(17)」の連絡先とする。

16 ドーピング検査 (以下、JADA からの注意喚起文による)

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の

同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト

(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

17 表彰

男女別種目別競技クラス別に1位、2位、3位の選手にメダルを授与する。但し、エントリーが2名までの場合は1位のみ、3名までの場合は2位までメダルを授与する。オープン種目には、メダルは授与しない。競技中の観察でクラスに変更があった場合は、すべて参考記録とし、順位及び表彰の対象から除外する。

18 個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

19 傷害保険への加入について

主催者において期間中の傷害保険に一括加入する。これ以上の補償を望む場合には、各自で別途保険に加入すること。大会では、応急処置しかできないので、参加に当たっては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分留意すること。

20 その他

- (1) 本大会は、World Para Athletics 公認大会として実施する。
- (2) IPC ライセンス登録及び国際クラス分けが終了しステイタスが C または R の競技者は、そのクラスで行った競技の記録が WPA ランキングの対象となる。なお WPA 世界記録/アジア記録の対象となるのは国際クラス分けステイタスが C または R (FRD2025以降)の競技者のみである。日本記録の公認についても同様とするが、国内クラス分けしか持たない者は、先述の「国際クラス分け」を「国内クラス分け」と読み替える。
- (3) 希望者を対象に記録証を発行する。申込み方法については競技注意事項で確認のこと。
- (4) T/F11 クラスの競技者は、必ずガイドランナー、アシスタント(コーラー、エスコート)を申込み時に入力すること。T/F12、T31-32、F31-33、F51-F54、クラスの競技者は、必要に応じてガイドランナー、アシスタント(コーラー、エスコート)を申込み時に入力すること。なお、当日のガイドランナーの変更については、招集完了時刻の1時間前までに変更届けを TIC に提出すること。変更届けは、JPA ホームページに掲載し、かつ TIC にも準備しておく。
- (5) 選手1人につき、コーチ(又は生活支援者、トレーナー等)1名まで登録することができる。コーチ(又は生活支援者、トレーナー等)は選手と一緒に受付し、アクレディテーションカードを受け取る。ガイドランナーとアシスタントには、それぞれアクレディテーションカードを渡す。

(6) 本大会の成績は、国際大会派遣等に伴う選手の推薦資料の一部とする。

(7) 競技会場での練習は、下記の通りとする。

① 9/27(金)・前日受付 12:30～(屋島レクザムフィールド)

・ 屋島レクザムフィールド(メイン競技場):トラック(立位)(車いす)、走高跳、走幅跳、三段跳、砲丸(立位)、円盤投(立位)(1300～14:30)、やり投(立位)(15:00～16:30)

・ 練習時間 13:00～17:00 (17:00 閉門)

※ 補助競技場での練習は、終日不可

※ 座位投てきの前日練習は、メイン競技場、補助競技場ともに不可

※ 聴覚障がいの選手は光刺激スタートシステムの練習可能(15:00-16:00)

② 9/28(土)、29(日)

・ 屋島レクザムフィールド(メイン競技場):トラック(車いす)・各コーナーでのダンパー角調整のみ。ダンパー角調整のための試走のみ可能。その他の周回練習は不可とする。(8:00～9:00)

・ 屋島レクザムフィールド(補助競技場):トラック、跳躍のみ ※投てきは不可(試技前に練習投てきを保証)

・ 時間については、競技注意事項へ記載する。

※ その他、競技場使用については、クラス分け実施もあるので係員の指示に従うこと。

(8) フィールド競技(走高跳と座位投てき種目を除く)で、8人を超える競技者が競技を行う場合には各競技者は3回の試技が許される。その中で上位の有効な成績を得た競技者8人には、さらに3回の試技が許される。競技者が8人以下の場合には、各競技者に6回の試技が許される。

(9) 競技に必要な用具および道具は各自で用意すること(競技場にある投てき物を除く)。主催者は一切用意をしない(例:アイマスク、アイパッチ、テザー、義手、義足、スタート時に使用するパッド、競技用車いす(レーサー)、投てき台)。ガイド等のビブスは各自で用意し、他の競技会名や競技会ロゴなどが入っていないビブスを着用すること。ビブスは招集時にチェックされ、許可されたもののみ着用可能とする。

※ビブスの用意ができない者へは、当日、選手受付場所で販売する予定。

(10) 競技者の衣類・レーサー等競技用具(ロゴ)について

WPA または WA 広告規程に準ずる(チーム名については、規程内の「国名」を適用する)。車いすレーサー等競技用具に関しては、前輪を含むフレームと後輪に各1ロゴのみ、その他、義足等についてもWPA広告規程に準ずる。上記規程を逸脱した場合は規程違反となる。十分に注意すること。詳しくは日本パラ陸上競技連盟ホームページを参照。

(11) 参加選手・参加役員を対象に、キッズルーム(有料)を設置する。託児を受ける対象は、普通食の摂れる未就学児および小学生となる。託児を希望される方は、JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページの案内より申込みを行うこと。申込をされた方に、実施の詳細を連絡する。

(12) 大会当日の昼食は、各自で用意すること。

(13) 大会参加にあたり宿泊を希望する場合は、各自で手配を行うこと。

(14) 駐車場の使用は車いす選手を優先とする。希望者は申込時に申請をすること。駐車方法については、別途案内を行う。公園内の駐車場には限りがあるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。

(15) 競技用具の事前送付は、到着指定日を9/26(木)と9/27(金)の2日間のみとする。指定日以外に到着した荷物については、一切受け付けない。

送付先:屋島レクザムフィールド(屋島競技場) (時間指定:9時～17時)

〒761-0112 香川県高松市屋島中町 374-1 電話番号:087-802-7350

荷物の受け渡し及び預かり場所は、室内競技場第3コーナー階段下付近とする。

※ 各自の荷物は自己責任において管理すること。到着した荷物については、一時的に保管するが故障・破損等については一切責任を負わない。

※ 未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること。

※ 荷物の返送等については、各自で手配し手続きを行うこと。

※ 大会終了後の荷物の預かりはできない。

(16) 大会は有観客で開催予定である。今後の開催については、変更となる可能性があるため、JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページ等で最新情報の確認すること。大会要項・開催内容を変更する可能性があることも留意すること。

(17) 問い合わせは下記とする。タイトルは「2024ジャパンパラ陸上競技大会(問い合わせ内容)」とすること。

① 競技関係 (各自登録している団体へ問い合わせること)

日本パラ陸上競技連盟 事務局アドレス jpa-jimu@para-ath.org (担当:大島、井内)

日本デフ陸上競技協会 事務局アドレス office@j-daa.or.jp (担当:山岸)

日本ブラインドマラソン協会 事務局アドレス info@jbma.or.jp (担当:木之下)

② クラス分け関係

JPA クラス分け委員会 jpa-classification@para-ath.org (担当:横前)

③ その他

JPSA ジャパンパラ競技大会事務局 jpsa-kikaku@parasports.or.jp (担当:吉田・高橋)

(18)変更がある場合は JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページで公表するので、各自確認すること。

本大会の開催要項等は、JPSA ジャパンパラ競技大会ホームページからダウンロードすることができる。

21 JPSA オフィシャルパートナー

日本航空株式会社 全国共済農業協同組合連合会 TANAKAホールディングス株式会社
東京ガス株式会社 中外製薬株式会社 三菱商事株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三菱電機株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大同生命保険株式会社 株式会社モリサワ
トヨタ自動車株式会社 株式会社ゴールドウイン 東日本旅客鉄道株式会社 東京建物株式会社
清水建設株式会社 全日本空輸株式会社 東京海上日動火災保険株式会社
野村不動産ホールディングス株式会社 株式会社みずほフィナンシャルグループ 三菱ケミカル株式会社
株式会社日清製粉グループ本社 イオン株式会社 富士通株式会社 日本電信電話株式会社
電源開発株式会社 三菱地所株式会社 株式会社関電工 ENEOS株式会社
東急リバブル株式会社 株式会社INPEX

22 JPSA オフィシャルサポーター

トラスコ中山株式会社 西農シエンカー株式会社 日野薬品株式会社 株式会社富士住建
株式会社グロリアアソアーズ 株式会社JTB 大塚製薬株式会社 株式会社福祉医療共済会
住友金属鉱山株式会社

以上